



2011年1月19日
日本板硝子株式会社

ベトナムにおけるソーラーエネルギー市場向け専用フロートラインについて

弊社子会社のベトナムグラスインダストリーズ(所在地:ベトナム南部のミースワン(ホーチミン近郊)以下VGI社)の休止中フロートライン1基の再稼動について、お知らせいたします。

現在、太陽光発電分野向けオンラインコーティングガラス製造ラインへの転換をしており、転換工事終了後、2011年3月稼動を予定しております。

当ラインは、薄膜系太陽光発電用導電ガラス"NSG TEC Glass"を製造し、アジアおよび他の地域に輸出いたします。

VGI社はフロートライン1基を保有し、ベトナム南部の国内建築市場向けにフロートガラスを供給するため、当初2008年に開設・稼動をいたしました。2009年に生産を停止いたしました。その後、ソーラーエネルギー向けコーティングライン化の計画を2010年1月よりスタートさせておりました。

VGI社ではフロートラインの再稼動により400人の新規雇用が創出され、また新規従業員の訓練をすでに始めております。

【お問い合わせ先】

日本板硝子株式会社 広報・IR部 TEL:03-5443-9477
関連サイト:NSGグループのソーラービジネス関連製品について
<http://www.nsg.co.jp/about/solar.html>

以 上

日本板硝子株式会社 広報・IR部

〒108-6321 東京都港区三田 3-5-27

電話:03-5443-9477 FAX:03-5443-9543